

KADOMA PHOTO NEWS



真剣にフェイスシールドをつくる児童

**感染症対策はこれでバッチリ!!
個性が光る手作りフェイスシールド**

12月4日、五月田小学校の放課後児童クラブで、小学1～5年生の児童約30人がフェイスシールド作りに取り組みました。子どもたちは、思い思いに好きな絵を描いたり、♡や★のシールを貼ったりして、個性あふれるオリジナルフェイスシールドを作りました。「見てみて!かわいいのできた!」と完成したフェイスシールドを付ける姿がとても微笑ましかったです。

放課後児童クラブの指導員である野井先生と南先生は「この取り組みを通じて子どもたちが感染症に対して少しでも危機感を持ってくれたらうれしいです。子どもたちだけでなく、保護者の皆さんが感染予防の大切さを再確認するきっかけになればと思います」と話されました。



オリジナリティあふれる完成品にほっこり



1回戦に勝利し喜び合う選手

**全力尽くしたパナソニック
動画で届いた熱い声援**

社会人野球最高峰の大会である第91回都市対抗野球大会が東京ドームで行われ、パナソニック野球部が門真市代表として出場し、ベスト16まで勝ち進みました。今大会は感染対策のため応援団による応援が行われないことから、市が市民の皆さんに応援メッセージのご協力を呼びかけ、20グループからいただいた「頑張れパナソニック!」という動画が試合前に東京ドームで放映されました。門真市代表と



大和田幼稚園の皆さん

頑張れー!

して全力を尽くしてくれた野球部の皆さん、応援していただいた市民の皆さん、本当にありがとうございました。



**つらいときは相談してね
門真小と五中で自殺予防教育**

門真小学校と第五中学校で、自殺予防教育に取り組む絵本作家の夢ら丘実果さんと吉沢誠さんの読み聞かせ授業が行われました。

この授業は図書館が企画したもので、2人の絵本「カーくん」と森のなかまたち」の読み聞かせを通じて、命の大切さを伝えられました。絵本は、容姿や鳴き声に劣等感をもち、自分には価値

がないと悩むカラスのカーくんが、まわりから良いところを伝えられ元気を取り戻していく内容で、夢ら丘さんは「つらいときは誰かに相談しましょう」と呼びかけられました。

市ホームページでは府などが行っている電話相談を紹介しています。悩みを抱えている人は、一人で悩まずご相談ください。



**古川橋駅前で
イルミネーション
優しい光が
街行く人を包み込む**

京阪古川橋駅前のロータリーヤサン・ジョゼ広場で、11月25日から約10万球のイルミネーションが点灯され、優しい光が街行く人の目を楽しませています。この取り組みは、ラブリータウン古川橋が地域活性化のために毎年行っているもので、今回で20回目となります。点灯は午後5時から11時、1月31日まで。

近畿スポーツランドロードレースシリーズ (74Daijroクラス)

年間シリーズ 優勝

年間シリーズ 第3位



知識隼和さん
(二島小学校3年生)



知識可穂さん
(二島小学校5年生)

第68回こども二科展

つちのこ絵画陶芸教室の皆さん



「Big shark」



種田智圭さん (小学5年生)



「ひゃくじゅうのねこ」



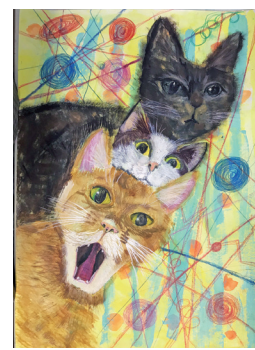
梅本暖真さん (小学2年生)



「ゆめみるねこちゃん」



藤原明衣さん (幼稚園年長)



「猫三兄弟」



元井結希さん (小学5年生)

